

敦賀市中池見湿地保全活用協議会
令和2年度第1回会議 議事要旨 (R2. 8. 4 開催)

1. 前回議事録（議事要旨）の確認

特段、意見は無かった。

2. 令和2年度活動計画（各主体）

[まとめ]

- あらかじめ資料提出のあった（特非）中池見ねっとは欠席であったので、当該資料に基づき、事務局が代わって説明を行った。
- そのほか、敦賀信用金庫及び日本野鳥の会福井県より、口頭で今年度の活動に関する説明があった。

3. 条例施行後の中池見施設運営について（報告）

[まとめ]

- 事務局より、令和2年4月以降の施設運営の経緯（管理運営業務委託の見直し、新型コロナウイルス対策での臨時休館があったことなど）、来園者数、来館者数の推移、ビジターセンター内の様子について説明が行われた。
- 各参加者から、施設の管理運営等についての意見が述べられた。

[参加者の意見と対応]

- ・ 園内通路、遊歩道の整備管理はしっかり行ってほしい。（会員）
←対応する説明：施設職員による巡視点検は日々行っている。安全確保のための補修等は、今後も行っていく。
- ・ 中池見の魅力の発信を行っていくことが必要である。（会員）
←対応する説明：今年度に入って来園者が増加傾向にもあるので、この機会をとらえて発信していきたい。市のウェブサイトへの掲載、広報紙への掲載、ふるさと納税のPRを通した発信等はこれまでも行っている。協議会の皆さんがこれらに呼応していただいていること、自ら発信されていることに感謝しており、応援していきたい。
- ・ 今年度に入ってから、天筒山の来訪者も実感として増えているし、来園者が増えていることは喜ばしい、キッズコーナーの設置など良い工夫もされている。ビジターセンター2階の展示室の標本が減ったように思うが、どうか。（会員）
←対応する説明：いわゆるドイツ箱の標本を減らした（片付けた）という認識はないが、確認したいと思う。

4. その他

[まとめ]

- 事務局より、今後の方向性（特に積極的な集客の可否、程度）や各参加者による保全活用計画の実施状況、達成度についてのレビューを提出してもらい、次回以降の協議の素材としたい旨の説明が行われた。
- 会長より、各参加者に資料作成を求める前に、会議の方法や今後の方向性についての検討の方法について事務局と協議したい旨が述べられ、それが整ってから次回の協議会開催につなげてゆくこととなった。
- 事務局より、追加配付した中池見のパンフレット（作成途中稿）及びふるさと納税チラシについて説明が行われた。

5. 今後の予定

次回の協議会については、会議の方法や今後の方向性の検討方法について会長と事務局との間で協議を行い、追って連絡することとした。